

# electro-harmonix

## NANO BASS BIG MUFF PI

Electro-Harmonix NANO BASS BIG MUFF PIをご購入いただきありがとうございます。本機は、その小さな筐体の中にベーシストのための最高のディストーション-サステインが封じ込められています。是非このマニュアルをお読みになり、ペダルが持つユニークなサウンドの可能性を探ってみてください。

NANO BASS BIG MUFFのルーツは、'70年代のオリジナルEHX BIG MUFF PIと同様に今では伝説となった、'90年代に登場したSovtekの"緑色の戦車"BIG MUFF PIに遡ります。これらのBIG MUFFは、ベーシストたちがサウンドに厚みを持たせたり、ローエンドに迫力を出すときに使用されました。本機はその両方のクラシックモデルからベストなキャラクターを抽出しつつベーシスト用に開発されたものです。

### - 操作方法 (コントロール) について -

**SUSTAINコントロール** — サステインとディストーションの量を調節します。

**TONEコントロール** — トーンを調節します(深い低域から高域までカバーしています)。ノブを時計回りに回すと、高域が強調され低域が弱まります。

**VOLUMEコントロール** — エフェクトON時の出力レベル(音量)を調節します(エフェクトOFF時は、ノブの設定は出力レベルに影響しません)。

**DRYトグルスイッチ** — このスイッチをDRYモードにすると、インプットジャックに入る前の原音(ドライ信号)がディストーション回路を通った出力信号とミックスされます。ドライ信号は一定で、VOLUMEコントロールの設定には影響されません。DRYスイッチを左側にすると、ドライ信号がミュートされ、エフェクトが掛かったサウンドのみが出力されます。

**フットスイッチ/ステータスLED** — フットスイッチでエフェクトのON/OFFを切り替えます。LED点灯時は、本機のエフェクトがONになっています。LEDが消えている時は、エフェクトがOFF(トゥルーバイパスモード)となります。

**INPUT (インプット)ジャック** — 楽器用ケーブルをこのジャックに接続し、楽器からの信号を入力します(入力インピーダンスは110kΩです)。

**AMP(アウトプット)ジャック** — 楽器用ケーブルをこのジャックに接続し、本機からの信号をアンプ側に出力します。本機がトゥルーバイパスモードのときは、AMPジャックは内部で直接インプットジャックに接続されます。

**9V電源端子** — 本機は9V電池 x 1または別売の9VDC アダプター (センターマイナス 品番: JP9.6DC-200)で駆動します。ACアダプターを使用時は内部の電池を外しておいて下さい。(消費電流: 4mA @9VDC)